

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 ふるさと	代表者	北島 淳朗	法人・事業所 の特徴	佐世保港を一望する丘に立つ「小規模多機能ホームふるさと」は、併設施設にグループホームやサービス付き高齢者向け住宅があり、これまで自宅での不安や困っていたことを解消できる事業所です。ゆとりある空間では、レクリエーションや季節ごとの様々な行事はもちろん、思い思いにゆったりと自分の時間をお過ごしいただけます。
事業所名	小規模多機能ホームふるさと	管理者	安藤富代美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	人	人	1人	人	4人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・自己評価項目の中で「質を向上するための取組」であげた改善計画「ヒヤリハット報告については件数を増やし、事故防止や管理に活かしていきたい」が達成できず、来年度も引き続き目標にあげ改善に努めていきたい。	・事故防止対策委員会担当者を中心に、ヒヤリハット・事故報告書をもとに検証し事故防止に努めた。結果的に転倒等の事故が原因で入院するご利用者が今年度は1人もいなかった。	・サービス評価の中でわかりにくい表現や書式があるので、わかりやすいかたちで提供したい（事業所）	・サービス評価の内容や判断の基準が明確になるような運営推進会議の運営に努めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・引き続きこの状態を保てるよう、美化活動に努める。	・ご利用者と一緒に生け花をしたり、季節の植物を植えたりすることで、一緒に成長を楽しんだりすることで環境作りを行った。	・清掃が行き届いていて非常に感心しております。（委員）	・平成 <b>25</b> 年に大規模改修を行い、 <b>5</b> 年経過しているので設備のメンテナンスを行いながら、引き続き環境整備と美化に努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・出前講座が好評だったので、来年度も引き続き計画していきたい。	・出前講座は <b>2</b> 月に木場地区老人クラブにて実施。	・質問の内容がわかりにくく判断しかねます。（委員）⇒質問項目の詳細については、運営推進会議での内容や委員のみなさんが、日頃、見聞きされたものを反映して頂くようになります。（事業所）	・事業所としてどのような相談を受けたか等の内容を、運営推進会議の中で口頭ではお伝えしていたが、今後は資料の中に具体的に記載し、委員のみなさんにわかりやすいようにしていきたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・「出前講座」の中で相談できる関係を構築していきたい。	・今年度出前講座は <b>1</b> 回のみだった為、次年度は複数回の開催を検討していきたい。	・利用者以外の相談例として電話や直接訪問された方に、介護保険申請の手続きや居宅・福祉事務所の紹介等相談内容によって専門部署の紹介へ繋げた例があります。（事業所）	・昨年に比べて委員のみなさんから「わからない」と言う回答が多かったので、Cであげたように、事業所としてどのようなかかわりを行ってきたか、今後は資料の中に具体的に記載し、委員のみなさんにわかりやすいようにしていきたい。引き続き出前講座や地域へ働き掛けていく事を積極的に検討していきたい。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で活発な意見交換が行えるような会議運営に努めていく。	・今年度第 <b>2</b> 回会議で、参加者の地域における活動状況を報告して頂いたり、第 <b>6</b> 回会議では地域の防災協力体制について具体的な取組みについて協議することができた。	・事例検討については運営推進会議参加者のみなさまからの提案はありませんでしたが、事業所で受け入れた多職種が連携して対応した事例を、今年度の第 <b>2</b> 回運営推進会議で報告させていただきました。（事業所）	・運営推進会議の場を活用していただけるような会議運営・進行に努めていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・引き続き防災・災害対策訓練や研修に法人全体で取り組んでいきたい。	・消防団・消防署と連携した避難訓練を開催したり、ハザードマップを作成し事業所の見やすい所に掲示した。また、積極的に地域の被災者を受け入れられるような体制づくりも整えている。	・7月の台風時に長時間停電があり、その時の経験を踏まえた実践的な <b>BCP</b> 防災計画を今年度中に作成予定です。（事業所）	・新年度には <b>BCP</b> 防災計画の紹介や地域の防災訓練が実施される場合は積極的に参加していきたい。行政や各種団体からも、そのような情報や防災に関する連携をしっかりと取りあえる様な関係作りを構築していきたい。